

災害時に1番困るのはトイレです。 備えは出来ていますか？

備蓄型・組立式・個室トイレ

ほほ紙トイレ®



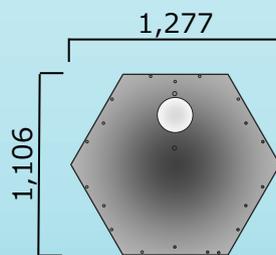
1. 上下水インフラ設備不要
2. 軽量、工具不要、約20分で組立可能
3. 約1,600回（成人約50人1週間）使用可能
4. バクテリア製剤投入で菌の繁殖と臭いを軽減
5. 全焼却処分可能で二次感染防止（LED照明・電池・フック除く）
6. 耐水・耐風加工で屋外設置可能
7. 床耐荷重200kgで介護者も共に入れる
8. 鍵付き内開きドア、LED照明で防犯対策
9. タンク底面に運搬機材（ハンドリフト等）用溝有り
10. 保管時はタンクとボックス別々に収納可能

【保管時】

ボックス 約32kg（梱包材含） タンク 約28kg

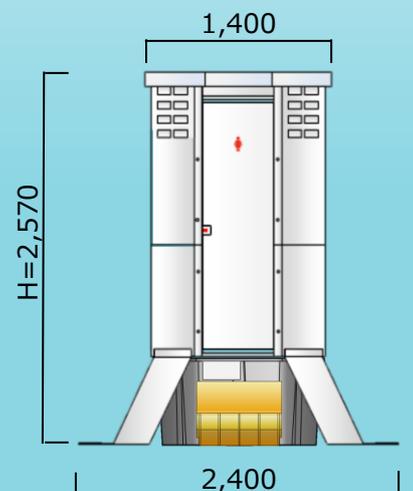
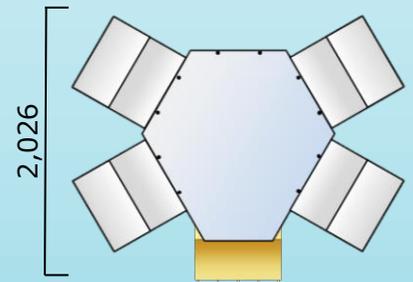


ボックスとタンクで
1セット

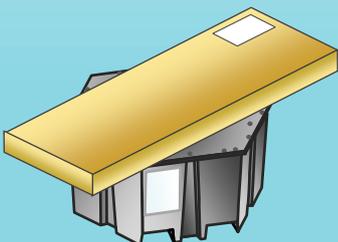


【完成時】

約43.5kg



工具不要！
簡単組立約20分！





ご購入前のチェックシート

「ほぼ紙トイレ」を正しく使用して頂くための大切なポイントをまとめております。
ご購入前に本シートの内容を必ずご確認ください。

納品

- 原則車上渡し（荷下ろし及び保管場所までの運搬をご希望の場合は販売店にご相談を。）

保管場所・保管方法

- 保管場所は屋内です。（屋外保管はシートで覆う場合でもお控えください。）
- 湿気や結露等が発生しやすい場所では床に直置きせずにパレット等の上に保管します。
- ボックスは表示シール面を上にして水平にして保管します。
- タンクは蓋面を上にして保管します。
- 消臭剤（バクテリア製剤）はタンク貼付表示シールに記載の製造年月日から5年ごとに補充します。
- 電池は記載された「使用推奨期限」を確認して入れ替えます。

設置場所

- 天高2,600mm以上の場所。（組立完成したほぼ紙トイレの高さは約2,570mmです。）
- 水浸しは避けて水はけの良い平らで換気のいい場所。
- *回収車両が進入可能な場所。（タンクが満タンになると重量約400kgとなり運搬機材無しでは動かせません。）

搬出・処分

- 災害時に限り「ほぼ紙トイレ」は一般廃棄物として管轄自治体により回収・処分されます。
（し尿の処分方法：①し尿貯留状態のままタンク回収 ②し尿バキューム後に空のタンク回収）
- *ほぼ紙トイレの設置場所から回収車両（ユニック車、バキュームカー）が進入可能な場所まで運搬が必要となる場合、ほぼ紙トイレの運搬はご利用者様の作業となりますので、ハンドリフト等の運搬機材が必要です。
- タンクの運搬にエレベーター使用される場合は、サイズ・積載重量の事前確認が必要です。

【6頁 ■エレベーター使用 参照】

必要台数 ※最小必要数男女別で2セットを推奨いたします。



日	人数				
	100人	200人	300人	400人	500人
3日間	2※	2	3	4	5
7日間	2	4	6	8	10
14日間	4	8	12	16	20
21日間	6	12	18	24	30

「ほぼ紙トイレ」
紹介動画 ▶



「主な納入実績」 ▶



Smile Brothers
Japan

販売代理店

製造・販売元 株式会社スマイル・ブラザーズ・ジャパン

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2 ペンてるビル8階
 TEL : 03-6887-7511
 FAX : 03-5623-9550
 E-MAIL : info-hobokami@fandp.co.jp
 URL : https://www.fandp.co.jp/hobokamitoire

※記載の仕様は予告なく変更することがありますので予めご了承ください。